

2019年度 指定管理者導入施設評価表

施設名称	小池千枝コレクション 世界の民俗人形博物館 (須坂市歴史的建物園含む)		所管課(TEL)	文化スポーツ課 (3621)
所在地	須坂市大字野辺1367番地1		設置年月	1997年8月竣工
施設設置目的	市民文化の向上に資するため			
施設概要・設備	鉄筋コンクリート造、地上2階、延床面積950.34㎡ エントランスホール、展示室、展示ホール、展望室、アトリエ、映像コーナー、事務室			
指定管理者名(選定方式)	一般財団法人 須坂市文化振興事業団(公募しない)			
指定期間	2019年4月1日から2024年3月31日まで(5年間)			
指定管理者の主な業務	(1) 閲覧及び工房の利用の許可並びに許可の取消し及び停止に関する業務 (2) 施設及び備品等の維持管理に関する業務 (3) 観覧料等の徴収、減免及び還付に関する業務 (4) 文化芸術の振興及び普及のために実施する事業に関する業務			
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対前年比(%)
	利用者数	—	17,549人	76.7
	(特記事項) 利用目標は、五次総後期基本計画では、毎年0.5%増を評価指標としている。			
指定管理者の 予算及び決算	項目	予算額(円)	決算額(円)	
	指定管理料			
	利用料収入			
	支出額合計			
(特記事項) 文化会館に同じ				

2 市（担当課）による評価（評価は非常に良い◎、良い○、やや悪い△、悪い×の4段階です。）

協定書及び指定管理者の事業計画書の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価したものです。評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

項目	指 標	評価	評価に対する説明
管理状況	開館時間、休館日の運用	◎	他の施設と休館の曜日が重ならない
	法令の遵守	◎	定款等により遵守している
	適正な人員配置	○	
	職員の労働環境確保	○	
	職員の研修・教育	○	
	文書・帳簿の管理保存	○	
	報告書等の提出	○	
	口座管理・経理	◎	適正に管理している
	施設の使用許可・条件	◎	適正に管理している
	備品の管理	◎	適正に管理している
	清掃業務	◎	適正に管理している
	環境への配慮	○	
危機管理対策	緊急事態の対応	◎	危機管理マニュアル等で対応している
	安全への配慮	◎	危機管理マニュアル等で対応している
	個人情報の保護	◎	須崎市個人情報保護条例（平成13年条例第35号）第12条の2の規定を遵守している
	施設設備の保守管理	◎	主管課と密な相談をしている
	重要事項の報告・連絡・届出	◎	主管課と密な相談をしている
	保険の加入	◎	協定書に基づき加入している
	管理物件に対する損害賠償等	○	
運営状況	施設利用状況	○	
	自主事業実施状況	○	
	地域との連携	○	
	その他取組み	○	
	管理に係る収支状況	○	
	自主事業に係る収支状況	○	
	サービス向上への取組み	○	
	PR等広報活動	○	
	苦情・要望への対応	◎	アンケート等に対応している

3 利用者による評価

指定管理者が行なった利用者アンケートの結果及び、担当課に寄せられた利用者からの意見・要望等によるものです。

利用者アンケートの結果	実施時期	2019年度
	調査対象	来館者
	調査方法	アンケート用紙記入方式
	調査結果	392人回答
利用者からの意見・要望・苦情等	<p>(通年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学しやすい空間設計が特に良い。 ・立地、建物が素敵でとても良かった。 ・世界中の民俗人形は珍しく、とても個性的で面白かった。 ・エルテの陶器人形が大好きで来館したが、大人にとって興味深い館である。 ・子供のころあったもの、我が子に読んだ絵本があり懐かしく思った。 ・場所がわかりづらかった。 <p>(企画展)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても懐かしいブリキのおもちゃやビスクドールのドールハウスなど楽しめた。 ・昭和レトロの懐かしい人形を見て少年時代を思い出した。 ・今回はレトロのおもちゃだけの目的だろうが、数が少ない。 ・乗り物関係のおもちゃは一部でも実際に動かせたらもっと興味がわくと思う。 ・作家さんの愛情を感じながら、ゆったりとした時間を過ごせた。 ・作家の作品が小さいのもう少し高さが欲しい。 ・照明の演出に工夫が欲しい。 <p>(雛人形・五月人形)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年見せていただいているが、少しずつイベントが変わって楽しみであるし、何回来ても感動させてもらっている。 	

4 指定管理者による自己評価

指定管理者自身による自己評価です。

219年度の自己評価	<ul style="list-style-type: none">・ 三十段飾り千体の雛祭り展では年度毎に飾り方を工夫している。マンネリにならぬよう来館者にゲーム感覚で干支探しをやっていただき、特に子供たちには大好評であった。・ 展示ホールでは新しい企画展として昭和の服装やおもちゃ展を開催し、ファン層の拡大を図った。・ 学習支援事業に力を入れ、館内のみではなく、お出かけWSを積極的に行い、文化・歴史・人形づくりの学習や体験をしていただいた。子供達や学校とのつながりを強化した。・ 校長会、須坂高校の職業体験、大学生のインターンシップ等の受け入れを行い地元の学校に貢献した。・ アートパークの花壇を子供達にも楽しんでいただけるよう整備し、花でのおもてなしを継続的に行った。
------------	--

5 市（所管課）による総合評価

<ul style="list-style-type: none">・ 施設の管理、危機管理は良好・ 台風19号やコロナウイルスの影響も考えられるが入場者が大幅に減少している点が課題。・ 市内外の教育機関との連携事業を積極的に行っている。・ 歴史的建物園の活用を図られたい。
--